



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月3日

上場会社名 AREホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5857 URL <https://www.are-holdings.com>  
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）東浦 知哉  
問合せ先責任者 （役職名）企画部長 （氏名）西藤 慈郎 TEL 03-6270-1833  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	384,655	3.1	28,640	95.0	26,573	73.3	19,539	71.6	19,569	71.9	42,088	152.8
2025年3月期第3四半期	372,969	67.0	14,686	85.6	15,337	92.9	11,385	60.4	11,385	60.4	16,652	54.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	255.41	229.81
2025年3月期第3四半期	148.84	134.94

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	935,317	160,903	160,887	17.2
2025年3月期	490,037	126,349	126,301	25.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年3月期	—	60.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	65.00	125.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	585,000	15.6	35,000	75.1	32,700	59.6	23,900	66.9	311.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	79,708,688株	2025年3月期	79,708,688株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,079,484株	2025年3月期	3,095,284株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	76,621,390株	2025年3月期3Q	76,489,227株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
セグメント情報 .....	11
継続企業の前提に関する注記 .....	11
重要な後発事象 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりでした。

売上収益	384,655百万円（前年同期比11,685百万円増、3.1%増）
営業利益	28,640百万円（前年同期比13,954百万円増、95.0%増）
税引前四半期利益	26,573百万円（前年同期比11,235百万円増、73.3%増）
親会社の所有者に帰属する四半期利益	19,569百万円（前年同期比8,184百万円増、71.9%増）

貴金属リサイクル事業は前年同期比で営業利益が増加しました。宝飾分野では、プラチナの回収量が前年同期比で増加し、取引毎の採算性向上の取り組みの結果、金の回収量は前年同期比で減りましたが、営業利益は前年同期比で増加しました。電子分野およびデンタル分野の回収量は前年同期と同水準でしたが、費用構造の改善などにより、営業利益は前年同期比で増加しました。触媒分野では回収量は前年同期と同水準でしたが、営業利益は前年同期比で減少しました。なお、プレミアムを付けたリサイクル貴金属の販売量は前年同期と同水準であり、リテール向けの金・銀・プラチナの販売量は前年同期比で増加しました。

北米精錬関連事業は前年同期比で営業利益が増加しました。精錬分野では、金銀原材料の入荷量が前年同期比で増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。また、精錬の規模拡大を土台として、国際的な政治や金融の変化から生起する金銀の需給変動に適切に対処したことにより、製品分野、倉庫分野、トレーディング分野のいずれにおいても営業利益は前年同期比で増加しました。

これらの結果、貴金属リサイクル事業と北米精錬関連事業を合わせた貴金属事業セグメントの営業利益は前年同期比で大きく増加しました。また、環境保全事業セグメントの持分法投資損益は前年同期と同水準でした。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び資本の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は935,317百万円となり、前連結会計年度末に比べ445,280百万円増加いたしました。これは主に、営業債権及びその他の債権が363,173百万円、棚卸資産が56,649百万円増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は774,413百万円となり、前連結会計年度末に比べ410,725百万円増加いたしました。これは主に、営業債務及びその他の債務が131,940百万円、社債及び借入金が216,981百万円増加したことによるものであります。

##### (資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は160,903百万円となり、前連結会計年度末に比べ34,554百万円増加いたしました。これは主に、四半期包括利益による増加42,088百万円、剰余金の配当による減少7,662百万円によるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は17.2%（前連結会計年度末は25.8%）となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益26,573百万円に減価償却費及び償却費2,135百万円を加え、棚卸資産の増加額56,651百万円、営業債権及びその他の債権の増加額281,717百万円、営業債務及びその他の債務等の増加額202,321百万円、法人所得税の支払額4,497百万円等を加減した結果、111,298百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出6,958百万円があった一方、有形固定資産の売却による収入2,098百万円、貸付金の回収による収入8,958百万円等により、1,392百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出3,943百万円、配当金の支払額7,652百万円があった一方、短期借入金の純増加額64,258百万円、長期借入れによる収入30,058百万円、社債の発行による収入20,000百万円等により、102,610百万円の増加となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して10,241百万円減少し、7,314百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## ①業績予想の修正について

当社は、2025年10月29日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想を、下記のとおり修正することいたしました。詳細につきましては、本日（2026年2月3日）公表いたしました「2026年3月期通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の 所有者に帰属 する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想（A） （2025年10月29日発表）	百万円 517,000	百万円 30,000	百万円 29,100	百万円 21,600	円 銭 281.90
今回修正予想（B）	585,000	35,000	32,700	23,900	311.90
増減額（B－A）	68,000	5,000	3,600	2,300	－
増減率（％）	13.2	16.7	12.4	10.6	－
（ご参考）前期実績 （2025年3月期通期）	506,211	19,984	20,483	14,319	187.13

## ②配当予想の修正について

当社は、配当性向40%を目安とした安定配当の継続を株主還元の基本方針としております。この方針に基づき、2026年3月期の業績動向及び足元の事業環境等を総合的に勘案した結果、期末配当につきまして、前回公表した予想から1株当たり5円増配の65円を予定しております。これにより、2026年3月期の年間配当予想は、1株当たり125円となります。

詳細につきましては、本日（2026年2月3日）公表いたしました「2026年3月期通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,555	7,314
営業債権及びその他の債権	304,306	667,479
棚卸資産	51,178	107,828
未収法人所得税	—	326
その他の金融資産	10,568	23,697
その他の流動資産	36,020	50,994
流動資産合計	419,630	857,641
非流動資産		
有形固定資産	36,464	40,958
のれん	19	19
無形資産	1,439	1,576
持分法で会計処理されている投資	29,610	30,981
繰延税金資産	2,007	1,133
退職給付に係る資産	181	314
金融資産	589	2,558
その他の非流動資産	95	133
非流動資産合計	70,407	77,676
資産合計	490,037	935,317

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	45,096	177,036
社債及び借入金	246,400	452,215
未払法人所得税	1,784	3,813
その他の金融負債	13,822	69,107
引当金	1,467	1,238
その他の流動負債	2,681	4,222
流動負債合計	311,251	707,634
非流動負債		
社債及び借入金	43,462	54,628
繰延税金負債	6,324	11,655
退職給付に係る負債	108	128
その他の金融負債	2,541	324
その他の非流動負債	—	42
非流動負債合計	52,437	66,779
負債合計	363,688	774,413
資本		
資本金	7,790	7,790
資本剰余金	12,080	12,182
自己株式	△6,066	△6,039
利益剰余金	121,679	133,684
その他の資本の構成要素	△9,182	13,270
親会社の所有者に帰属する持分合計	126,301	160,887
非支配持分	47	16
資本合計	126,349	160,903
負債及び資本合計	490,037	935,317

## (2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	372,969	384,655
売上原価	△353,504	△351,302
売上総利益	19,465	33,352
販売費及び一般管理費	△6,242	△6,514
その他の営業収益	118	850
その他の営業費用	△157	△397
持分法による投資損益 (△は損失)	1,502	1,350
営業利益	14,686	28,640
金融収益	953	210
金融費用	△301	△2,277
税引前四半期利益	15,337	26,573
法人所得税費用	△3,952	△7,033
四半期利益	11,385	19,539
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	11,385	19,569
非支配持分	—	△29
四半期利益	11,385	19,539
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	148.84	255.41
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	134.94	229.81



## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	11,385	19,539
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	—	6
確定給付制度の再測定	80	97
持分法によるその他の包括利益	—	13
純損益に振り替えられることのない項目合計	80	117
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	5,339	17,201
在外営業活動体の換算差額	△153	5,229
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	5,186	22,430
税引後その他の包括利益	5,267	22,548
四半期包括利益	16,652	42,088
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	16,653	42,119
非支配持分	△1	△31
四半期包括利益	16,652	42,088

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

## 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	7,790	12,245	△5,925	113,837	2,341	△3,813
四半期利益	—	—	—	11,385	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△151	5,339
四半期包括利益合計	—	—	—	11,385	△151	5,339
自己株式の取得	—	—	△1,000	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	325	—	—	—
配当金	—	—	—	△6,513	—	—
非支配持分との資本取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	80	—	—
株式に基づく報酬取引	—	△183	533	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△184	△141	△6,432	—	—
2024年12月31日時点の残高	7,790	12,061	△6,066	118,790	2,190	1,525

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	確定給付制度の再測定	合計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	—	△1,471	126,476	—	126,476
四半期利益	—	—	11,385	—	11,385
その他の包括利益	80	5,268	5,268	△1	5,267
四半期包括利益合計	80	5,268	16,653	△1	16,652
自己株式の取得	—	—	△1,000	—	△1,000
自己株式の処分	—	—	325	—	325
配当金	—	—	△6,513	—	△6,513
非支配持分との資本取引	—	—	—	55	55
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△80	△80	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	349	—	349
所有者との取引額合計	△80	△80	△6,838	55	△6,783
2024年12月31日時点の残高	—	3,715	136,291	53	136,345

## 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	7,790	12,080	△6,066	121,679	474	△9,670
四半期利益	—	—	—	19,569	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	5,230	17,201
四半期包括利益合計	—	—	—	19,569	5,230	17,201
配当金	—	—	—	△7,662	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	97	—	—
株式に基づく報酬取引	—	101	27	—	—	—
所有者との取引額合計	—	101	27	△7,564	—	—
2025年12月31日時点の残高	7,790	12,182	△6,039	133,684	5,704	7,531

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	13	—	△9,182	126,301	47	126,349
四半期利益	—	—	—	19,569	△29	19,539
その他の包括利益	20	97	22,549	22,549	△1	22,548
四半期包括利益合計	20	97	22,549	42,119	△31	42,088
配当金	—	—	—	△7,662	—	△7,662
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△97	△97	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	128	—	128
所有者との取引額合計	—	△97	△97	△7,533	—	△7,533
2025年12月31日時点の残高	33	—	13,270	160,887	16	160,903

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	15,337	26,573
減価償却費及び償却費	2,070	2,135
減損損失	—	56
金融収益及び金融費用	1,606	1,321
持分法による投資損益 (△は益)	△1,502	△1,350
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△17,482	△56,651
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△73,097	△281,717
営業債務及びその他の債務等の増減額 (△は減少)	68,715	202,321
その他	5,606	1,527
小計	1,253	△105,783
利息及び配当金の受取額	17,389	68
利息の支払額	△135	△1,086
法人所得税の支払額	△3,820	△4,497
法人所得税の還付額	171	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,859	△111,298
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△225	△104
定期預金の払戻による収入	112	209
有形固定資産の取得による支出	△4,542	△6,958
有形固定資産の売却による収入	11	2,098
無形資産の取得による支出	△232	△625
貸付けによる支出	△11,477	—
貸付金の回収による収入	17,070	8,958
その他	△80	△2,184
投資活動によるキャッシュ・フロー	635	1,392
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	79	64,258
長期借入れによる収入	1,000	30,058
長期借入金の返済による支出	—	△3,943
社債の発行による収入	—	20,000
自己株式の売却による収入	325	—
自己株式の取得による支出	△1,000	—
非支配株主からの払込による収入	55	—
配当金の支払額	△6,503	△7,652
その他	△105	△111
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,149	102,610
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,007	△2,945
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,353	△10,241
現金及び現金同等物の期首残高	6,881	17,555
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,234	7,314

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は純粋持株会社としてグループ全体の戦略機能を担い、各事業会社は貴金属・希少金属等のリサイクル及び精錬・加工事業、産業廃棄物処理その他の環境保全事業に従事しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「貴金属事業」及び「環境保全事業」の2つを報告セグメントとしております。

なお、事業セグメントの集約は行っておりません。

「貴金属事業」は、貴金属含有スクラップ等から、金・銀・パラジウム・プラチナ・ロジウム等の貴金属・希少金属をリサイクルし販売する事業及び金・銀を中心とした貴金属の精錬・加工事業を主たる業務としております。「環境保全事業」は、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を主たる業務としております。

## (2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結
	貴金属	環境保全	計				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	372,913	—	372,913	56	372,969	—	372,969
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	372,913	—	372,913	56	372,969	—	372,969
セグメント利益（営業利益）	13,405	1,493	14,898	△212	14,686	—	14,686
金融収益							953
金融費用							△301
税引前四半期利益							15,337

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結
	貴金属	環境保全	計				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	384,562	—	384,562	92	384,655	—	384,655
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	384,562	—	384,562	92	384,655	—	384,655
セグメント利益（営業利益）	27,440	1,341	28,781	△140	28,640	—	28,640
金融収益							210
金融費用							△2,277
税引前四半期利益							26,573

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。